

2026年5月1日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

## 西出興業株式会社様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、西出興業株式会社様(北海道赤平市、代表取締役 西出 達司様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 会社概要

会社名	西出興業株式会社
所在地	北海道赤平市大町1丁目3番地
代表者	代表取締役 西出 達司
業種	土木、建築、リフォーム、燃料サービス、ガス・器具販売サービス、カーサービス、福祉サービスなど

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上

### 《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

## サステナビリティ経営方針

私たちは、日々の暮らしを支える事業を通じ、お客様の『安心な毎日』を一番近くで支える存在でありたいと考えています。社是である「**确实・信用・親切**」を基盤に、人手不足やEVシフト、気候変動といった時代の大きな変化に向き合い、**地域・お客様・社員のすべてから選ばれ続ける『良い会社』**を築くことで、**企業価値の向上と持続可能な社会の実現**につなげてまいります。

### 【環境】

エネルギー・住まい・移動・ケアの全事業で環境に優しい選択肢を提案し資源循環を推進して豊かな自然を次世代へ引き継ぎます。

### 【社会】

働きがいある職場づくりを通じて確かな技術とまごころのあるサービスを提供します。  
地域に根ざした事業で身近な安心を届け、地域発展に貢献します。

### 【経済・ガバナンス】

公正で誠実な経営で信頼を築き、災害時もエネルギーを絶やさない設備・体制で『地域の防災拠点』を担います。  
また、新たな価値の創造に挑戦することで、安心を次世代に繋げます。

西出パーパス

明日を味方にするために、人々の生活を守り、より豊かな環境を開発する

社是

确实 信用 親切

経営理念

西出グループは、常にお客様の立場にたって企業経営をはかり、お客様への奉仕の精神を通して適切な利潤を確保し、もって企業の存続発展と社員の生活の向上を通して地社会に貢献することを旨とする。

サステナビリティ経営方針

上記に記載

39チャレンジ

2120年までに西出グループ総体で北海道売上上位100位企業に仲間入り

重要課題・取組内容

次頁に記載

## サステナビリティ経営方針

### 事業に影響を与える環境変化

### 重要課題(マテリアリティ)

### 取組内容

### 主なステークホルダー

#### 環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速

#### 社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展
- 地方創生の貢献に対する重要性の高まり

#### 経済・ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり

#### グループシナジーの最大化と 盤石な組織基盤の構築

- 業務効率化
- 顧客基盤の拡大
- 新事業への参入
- サービスの質向上
- 組織力の強化
- サステナビリティ経営の実践
- 西出グループの認知度向上

- 販売先
- 消費者
- 社員
- 地域社会
- 株主
- 環境

#### 更なる信頼の獲得と 真心溢れる地域貢献活動

- 災害時対応の整備
- 地域インフラの維持
- ガバナンス体制の構築
- 地域貢献

- 仕入先
- 販売先
- 消費者
- 社員
- 地域社会
- 株主
- 環境

#### 成長と幸福を追求する 職場環境の整備

- 人材採用
- 業務効率化
- 人材育成
- 働きやすい職場  
(制度・体制・環境)づくり

- 社員
- 地域社会
- 環境

#### 環境負荷低減の取り組み

- GHG排出量の削減
- 循環効率向上

- 消費者
- 地域社会
- 環境

## サステナビリティ経営方針

### SDGs達成に向けた具体的な取り組み

#### 【環境】

- 基幹・経理システムのクラウド化
- ハイブリット製品の使用による省エネ化
- 洗車時等における節水の徹底
- 事務所照明のLED化
- ごみの分別とリサイクル活動への取り組み
- 給与明細のペーパーレス化








#### 【社会】

- アルバイト・パート社員を積極的に社員へ登用
- 社員のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を推進
- 残業申告許可制度の導入による残業時間削減
- 誕生日休暇制度の導入
- 定年退職者の延長雇用制度の導入
- 資格取得支援制度の導入
- 社外講師による能力開発研修の実施
- 公正な人事評価制度の実現

#### 【経済・ガバナンス】

- 災害時におけるインフラ機能の提供  
(安定したエネルギー供給、防災拠点、トイレ)
- ホームページ上で個人の情報取扱いについて明示
- M&Aによる地域インフラを維持
- 積極的な地元人材の採用
- 赤平市花火大会への寄付
- 西出杯少年野球大会の開催とSNS発信による地域交流の促進
- 法改正への迅速な対応

### マテリアリティに基づく取り組み内容とKPI

ESG	重要課題	取組内容	目標またはKPI	目標年度	目標数値	関連するSDGs
社会/ 経済・ ガバナンス	グループシナジーの最大化と 盤石な組織基盤の構築	組織力の強化	新データ管理システム導入件数	2030	2件	 
		西出グループの認知度向上	認知度向上に寄与するイベントの実施数	2030	年2回	
		サステナビリティ経営の実践	サステナビリティ委員会の実施回数	2030	年2回	
社会/ 経済・ ガバナンス	更なる信頼の獲得と真心溢れる 地域貢献活動	ガバナンス体制の構築	重大な法令違反件数	2026	年0件	  
		地域貢献	地域コミュニティ活動への参加回数	2026	年3回以上	
			職場体験の実施回数	2028	年1回以上	
社会	成長と幸福を追求する 職場環境の整備	働きやすい職場 (制度・体制・環境)づくり	資格取得補助制度使用率 (役員を除く)	2026	年30%以上	 
			育児介護休業後の1年内復職率	2028	60%	
		業務効率化	紙媒体から電子化への移行件数	2029	+3件 (2025年度比)	
			人材育成	新システム研修の実施回数	2027	
事業部間連携会議の実施回数	2030	年6回				
環境	環境負荷低減の取り組み	GHG排出量の削減	排出量の算定率	2027	100%	

#### SDGs達成に向けた具体的な取り組み

##### 【環境】

- 脱炭素に向けた取り組み (EV/低炭素燃料の推奨)
- 廃棄物処理した場合マニフェストにて管理
- CO2削減カーボンプレジット対応燃料の取扱い
- ハイブリット製品の使用による省エネ化
- 洗車等における節水の徹底
- 電動モビリティの普及
- 低燃費燃料の推奨

##### 【社会】

- エネルギー供給の安定化のための継続取引
- 冬期間の物流体制確保による供給安定化
- 性別、年齢、国籍などに関わらず、多様な人材が活躍できる職場環境を整備
- 定年退職者の延長雇用制度の導入
- 元売業者による研修会への積極的な参加
- カーライフサポートを通じて、地域密着SSの実現
- 駆け込みステーション設置による地域教育への貢献

##### 【経済・ガバナンス】

- 災害時におけるインフラ機能の提供 (安定したエネルギー供給、防災拠点、地下水、トイレ)
- 災害時の非常用発電機訓練実施
- 元売り・仕入業者・消費者との密接な対話
- アフターサービスを通じた顧客満足度向上
- 子供の見守り活動
- 石油元売りが主催するコンプライアンス研修への参加

#### マテリアリティに基づく取り組み内容とKPI

ESG	重要課題	取組内容	目標またはKPI	目標年度	目標数値	関連するSDGs
社会・経済	グループシナジーの最大化と盤石な組織基盤の構築	顧客基盤の拡大	ECO商材の新規導入数	毎年	1件	
			新規仕入先増加数	2030	+3件 (2025年度比)	
			灯油顧客累計件数	2035	15,000件	
		業務効率化	電子決済率	2035	30%	
社会・ガバナンス	更なる信頼の獲得と真心溢れる地域貢献活動	災害時対応の整備	災害時訓練の実施回数	毎年	1回	
			非常用発電機設置率	2035	100%	
社会	成長と幸福を追求する職場環境の整備	人材採用	地元採用数	2030	+2名 (2025年度比)	
			新卒の地元採用率	2030	50%以上	
			外国人実習生の増加数	2035	+1名 (2025年度比)	
環境	環境負荷低減の取り組み	GHG排出量の削減	カーボンオフセットFuelの使用量	2030	月2kl	
			スタンドのLED切替率	2035	100%	

#### SDGs達成に向けた具体的な取り組み

##### 【環境】

- 基幹・経理システムのクラウド化
- 太陽光発電の設置

##### 【社会】

- 仕入先との取引基盤強化によるエネルギー安定供給
- 冬期間の物流体制確保によるエネルギー安定供給
- 性別、年齢、国籍などに関わらず、多様な人材が活躍できる職場環境を整備
- 知識共有の仕組構築
- 残業時間削減に向けた取り組み

##### 【経済・ガバナンス】

- 営業スキルの平準化
- 災害時における安定した燃料エネルギーの供給
- ホームページ上で個人情報の取扱いについて明示
- アフターサービスを通じた顧客満足度向上
- 事故情報の共有
- ハザードマップの作成

#### マテリアリティに基づく取り組み内容とKPI

ESG	重要課題	取組内容	目標またはKPI	目標年度	目標数値	関連するSDGs
経済	グループシナジーの最大化と盤石な組織基盤の構築	顧客基盤の拡大	エコジョーズ年間販売台数	2030	30件	
社会/ 経済・ ガバナンス	更なる信頼の獲得と真心溢れる地域貢献活動	地域インフラの維持	累計契約件数	2030	20,000件	 
		災害時対応の整備	災害バルクの累計設置数	2030	5件	
			自治体との災害時連携協定数	2035	10自治体	
社会	成長と幸福を追求する職場環境の整備	業務効率化	業務の電子化移行件数	2030	2件	 
環境	環境負荷低減の取り組み	GHG排出量の削減	ネットゼロエミッションに向けた検討討議会開催回数	2035	年1回以上	 

### SDGs達成に向けた具体的な取り組み

#### 【環境】

- 脱炭素化に向けた取組み (EV・低炭素燃料の推奨)
- 廃棄物処理時のマニフェスト管理の徹底
- ハイブリット製品の使用による省エネ化
- 自動車整備におけるリサイクルパーツの積極的利用
- 電動モビリティの普及
- 廃油・廃バッテリー・廃タイヤの適正管理とリサイクル徹底





#### 【社会】

- 基幹・経理システムのクラウド化
- ローン審査書類/整備マニュアルのペーパーレス化
- web会議の導入/テレワーク(事務職のみ)の導入
- 冬期間の物流体制確保による安定供給
- 販売価格維持に向けて、最低2社以上の見積もりを取得
- 販売物件のバリアフリー化

#### 【経済・ガバナンス】

- 営業スキルの平準化
- アフターサービスを通じた顧客満足度向上
- 品質管理の強化
- ネットによる中古車相場価格情報の収集
- 仕入先・取引先との密接な対話
- 公正な価格での取引を徹底
- 定例会議での法令順守に関する周知・指導

### マテリアリティに基づく取り組み内容とKPI

ESG	重要課題	取組内容	目標またはKPI	目標年度	目標数値	関連するSDGs
社会/ 経済・ ガバナンス	グループシナジーの最大化と 盤石な組織基盤の構築	組織力の強化	課内部ミーティング実施数	2025	月1回以上	 
		サービスの質向上	人員配置基準の見直し回数	2027	年2回	
			お客様アンケートの回収率	2027	回収率80%	
社会/ 経済・ ガバナンス	更なる信頼の獲得と真心溢れる 地域貢献活動	ガバナンス体制の構築	消毒作業員数	2026	+1名 (2025年度比)	  
		地域インフラの維持	レンタル商材の棚卸回数	2027	年間4回	
			コンプライアンス研修実施数・ 研修参加率	2030	実施回数3回 参加率90%	
		空き家関連相談解決率	2030	100%		
社会	成長と幸福を追求する 職場環境の整備	人材育成	社外研修への参加	毎年	年1回	  
		業務効率化	契約書類等の電子化移行件数	2027	+3件 (2025年度比)	
環境	環境負荷低減の取り組み	GHG排出量の削減	電動モビリティ普及活動数	2026	年2回	 
			ハイブリット・EV車両の提案率	2030	50%以上	
		循環効率向上	リサイクルパーツ取り扱い率	2026	20%以上	
			廃棄物削減率	2030	10%以上 (2025年度比)	

### SDGs達成に向けた具体的な取り組み

#### 【環境】

- 建設工事における環境配慮資材の積極利用
- ハイブリット製品の使用による省エネ化

#### 【社会】

- 公共土木・建築における積算システムの導入
- 年齢、性別、国籍などに関わらず、多様な人材が活躍できる職場環境を整備
- 知識共有の仕組構築
- 資格取得制度の導入
- 道産木材・資材の積極的な利用

#### 【経済・ガバナンス】

- 品質管理の強化
- 高品質な施工による信頼の獲得
- 営業スキルの平準化
- 事故情報の共有
- ハザードマップの作成
- 定例会議での法令順守に関する周知・指導

### マテリアリティに基づく取り組み内容とKPI

ESG	重要課題	取組内容	目標またはKPI	目標年度	目標数値	関連するSDGs
経済・ガバナンス	グループシナジーの最大化と盤石な組織基盤の構築	新事業への参入	完全内製化による電気工事の件数	2030	1件以上	
社会	成長と幸福を追求する職場環境の整備	働きやすい職場 (制度・体制・環境)づくり	完全週休二日制の導入	2027	-	
			年間休日数	2030	126日	
		業務効率化	契約書類等の電子化移行件数	2027	+3件 (2025年度比)	
			ICT建機の活用新規導入数	2027	1台	
			BIM/CIMの活用新規導入数	2027	1台	
		人材採用	50歳以下の技術者の採用数	2026	+2名 (2025年度比)	
			技術職数	2027	20名	
			外国人材の採用数	2027	+2名 (2025年度比)	
環境	環境負荷低減の取り組み	GHG排出量の削減	環境負荷低減重機の導入数	2027	1機	
			社用車の環境配慮型車両への切替率	2027	20%	